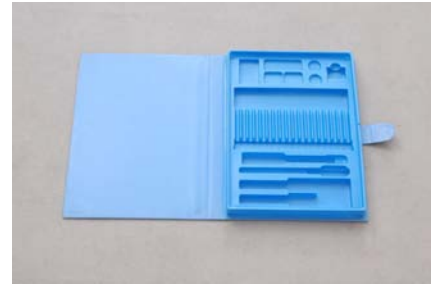


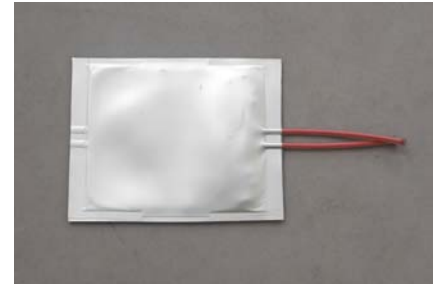
AKM型 変形シール機



採用例



成型部後接着



面発熱体溶接例



クラッカー風船（接着及びピカット）



エアホルダー式変形及びカットシール



ウレタンフォーム変形シール

特徴

従来変形加工する場合高周波ウエルダー方式、ヒートシール方式及び超音波方式があります。それぞれのシール方式の場合各機種の特徴がありますが、特定の樹脂に限られていました。特に塩ビ系はウエルダー方式があらゆる形状及び立体的な加工が最適でしたが、最近他の樹脂に移行しています。インパルスシール方式の場合樹脂を選びません。又1部立体加工も不可能ではありません。機械本体は加工条件及び面取りサイズ等により大きく異なりますので、其の都度の新規設計になります。何なりと御相談を承ります。又試作サンプル製作もお請け致します。



日東精機工業株式会社

本社 埼玉県三郷市戸ヶ崎1丁目23番地
〒341-0044
TEL 048-953-5220 FAX 048-952-2376

NITTO SEIKI INDUSTRY CO.,LTD
23-1 CHOME TOGASAKI MISATO-CITY SAITAMA
TEL 048-983-5220 FAX 048-952-2376